

A-90 老人の基礎代謝について

日本女大家政 〇門倉芳枝 中谷貞子

目的 近年、平均寿命がのび、それについて特に老人栄養が問題になってきている。カロリー問題の基礎となる基礎代謝についての実験成績が少なく、生活環境も変化しているので老人の基礎代謝の測定を試みることにした。

方法 被験者は熱海にある某老人ホームに居住する70才代の男子10名、女子10名で日常生活を自分自身で行える人達である。

測定期間は昭和46年11月4日から7日までで、同一被験者について2回の測定を行った。基礎代謝の測定はDouglas Bag法で行い、そのガス分析は労研式大型ガス分析器を用いた。尿中窒素の定量はセミマイクロキールゲール法によった。

結果 本研究の結果を70才代の体位基準値、基礎代謝基準値と比較して、次表に示

		年齢 才	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²	基礎代謝量	
						Cal/m ² /h.	Cal/day
男子	測定値	75.4	159.8	56.4	1.526	33.6	1235
	基準値	70~	156.5	51.0	1.452	32.3	1126
女子	測定値	74.1	146.5	43.6	1.288	31.9	990
	基準値	70~	142.5	44.0	1.276	31.0	949

すとおりの。1. 身長は男子3cm、女子4cm高い。2. 体重は男子5.5kg多く、女子0.4kg少ない。3. 体表面積は、男子、女子ともそれぞれ基準値より大きい。4. 基礎代謝量は、男子1.3 Cal/m²/h.、110 Cal/day

女子0.9 Cal/m²/h.、40 Cal/day 高くなっている。測定時期が11月であるから、季節的変動もあまり考慮の必要がないと考察されるので、結局、男女ともほぼ基準値に近い成績を得た。